



哲学研究

人間文化学部 国際文化学科
教授 小川 吉昭（おがわ よしあき）

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 1825号室
Tel 082-251-9957 Fax
E-mail ogawa@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 哲学

キーワード： 哲学、ドイツ、近代、現代、カント、ハイデガー

● 現在の研究について

- 研究領域は、ドイツ近現代哲学です。
- 研究対象は、カントの批判期の理論哲学を中心にしています。
- 研究手法は、『純粋理性批判』の原点に即した厳密な解釈を進めるという手法です。
- これまでに発表した論文は、
 - ・「カントにおける批判哲学と形而上学」
 - ・「超越論的哲学と形而上学」
 - ・「対象性と現実性」
 - ・「解釈と超越論的对象」
 - ・「必然的存在者への衝迫」など。

これらは、いずれも、『純粋理性批判』の哲学史上の位置づけを見直す作業として行われています。

さらに、

- ・『『道徳形而上学の基礎づけ』の方法と構成』
- ・『存在と時間入門』があります。

前者は、カントの実践哲学の主著とされる『実践理性批判』に先立つ『道徳形而上学の基礎づけ』について、解釈者たちを悩ませ続けてきた「構成」を明確にしようとするものです。

また、英米の分析哲学の古典についても、研究しています。

● 今後進めていきたい研究について

『純粋理性批判』の中心概念は、「超越論的」という概念です。この概念を哲学史の常識的意味から解放し、本来の意味にもとづいて『純粋理性批判』を解釈し通す作業を、今後も続けていきます。

● 地域・社会と連携して進めたい内容

哲学という学問が直接的な形で地域・社会の具体的問題に寄与することはないでしょうが、個別の問題に囚われることなく広い視野で事柄を観ようとするとき、哲学の論理的思考は威力を発揮すると思います。

哲学の重要性をと必要性を理解している機関および個人であれば、連携は可能でしょう。

● これまでの連携実績